

甲状腺切除術を受けられる方へ


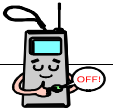


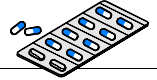



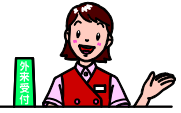


入院治療計画書(患者様用)

担当医(説明医):

看護師:

下記のようなスケジュールにそっての入院生活になる予定です。病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

済生会横浜市南部病院

月日	外来(入院予約日)	入院当日	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目～4日目(退院日)
				手術前	手術後		
目標	・病気・手術の必要性を理解できている	・手術に必要な物品を用意できる	・術前・術後の処置を理解できている ・手術に対する不安を伝えることができる	・発熱がない	・ベッド上安静の必要性が理解できている	・食事が1/3～1/2程度摂取できる ・痛み止めを使って疼痛が軽減できる ・歩行ができる ・くちびる・手足のしびれが出現したらすぐに看護師に知らせることができる	・発熱がない ・ドレーンが抜けている
食事			・21時以降は食事、24時以降は水分(水・お茶)は摂れません		・水分(水・お茶)、食べ物は摂れません	・朝から水分(水・お茶)のみ摂れます ・昼食から全粥が開始になります ・夕食から普通食が開始になります	
安静					・ベッドの上で横になり安静を保ち	・座ったり、立ったり看護師と一緒に病状により自由に行動できます	
内服		・普段の内服薬は薬剤部に渡します 	・21時に下剤の内服があります	・普段の内服薬は指示があります		 ・医師の指示により普段の薬が再開になります	
注射				・回診時点滴を開始します 		・点滴は手術後1日目まであります	
検査・手術	・手術に必要な血液検査、尿検査、レントゲン撮影を行いません					・早期血液検査を行いません ・レントゲン撮影を行いません	
処置・観察		・リストバンドをつけます 	・入浴をします ・爪切りとマニキュアを除去します	・看護師が渡した手術衣に着替えます ・手術前にトイレに行きます ・手術前にヘアピン、義歯、貴金属類、ウィッグは取り外します	・手術中に尿の管を入れます ・手術部位に管を入れます ・手術部位は弾性テープで圧迫固定をします ・病状により酸素吸入を開始します ・病状観察を看護師が数回行います	・尿管を抜きます ・体を看護師と一緒に拭いて清潔を保ちます	・手術部位の管は排液状態によりぬぎます。 ・創保護のためのテープを貼る練習を行います。(2～3日頃)。 ・手術部位の管を抜いた翌日からシャワーができます。
説明	・入院、手術の必要物品について看護師より説明があります	・病棟案内を事務員が行ないます ・手術について看護師より説明があります ・手術に必要な物品の確認を看護師が行ないます(手術2日前)	・麻酔科医師より病棟で説明があります ・手術室看護師より病棟で説明があります ・手術承諾書などの書類を提出します	・手術室では常時看護師がそばにいます 	・手術結果について医師より家族に説明があります ・手術中の家族の待機場所は病棟のディールームです	 ・次回外来受診日について看護師より説明があります ・会計について事務員より説明があります	・テープがはがれたら交換します。退院後のテープの貼り方について、看護師より説明があります。

この用紙を入院時に必ずお持ち下さい。

上記内容について説明を受けました

患者又は家族など: